

年末年始こそマイバッグ

年末年始は1回の買い物量が多くなりがちです。いつもはマイバッグを持つ方も、ついついレジ袋をもらっていませんか？

こんな時こそマイバッグを使って
一石三鳥のエコ生活！

- ①ごみになるレジ袋を減らす。
- ②CO₂を減らす。
- ③無駄な買い物を減らす。

マイバッグはマナーを守って

- ①買い物中はマイバッグを折りたたんだままにしましょう。
- ②商品はお店に備え付けの買い物カゴに入れましょう。
- ③マイバッグはレジが済んでから使いましょう。



問合せ 町民生活課環境衛生担当 ☎62-1232

櫻井 彦助氏に

厚生労働大臣表彰



櫻井彦助氏（上の台区）が厚生労働大臣表彰（公衆衛生事業功労者）を受賞されました。

櫻井氏は、平成6年に皆野町環境衛生委員協議会の委員になると同時に理事として、

地域の清掃活動や、屋内消毒環境衛生意識の育成などに積極的に活動されました。

平成12年から副会長、平成19年からは会長として活躍され、豊富な経験と確かな実践力で、会の運営、発展などに寄与されました。

16年間にわたり、環境衛生に対する広範囲の活動に積極的に尽力された功績が認められ、このたびの受賞となりました。

慢性副鼻腔炎 (蓄膿症)について

1、慢性副鼻腔炎とは

鼻をとり囲むようにある骨の空洞を副鼻腔といいます。鼻と副鼻腔をつないでいる小さな穴が細菌やウイルスに感染したり、ハウスダストやアレルギーが原因で炎症を起こし腫れ、膿や粘液が排出されずに副鼻腔にたまるのが副鼻腔炎です。毎年約1,000万～1,500万人が発症しています。

2、症状・検査

鼻づまり、鼻汁（黄色や緑色）、臭いがわからないといった鼻の症状や頭痛・頭重感・だるさが現れます。

風邪や鼻アレルギーかと自己診断せず、3か月以上持続する鼻汁、3か月たたなくても鼻汁に強い鼻閉感がある場合は耳鼻咽喉科の受診をお勧めします。

保健師からの

ちよつと

いいはなし！



典型的な症状があれば、副鼻腔炎と診断されますが、場合によってはX線検査を行い、副鼻腔に貯留液や粘膜肥厚が陰影として認められます。また、炎症の範囲や程度を調べるためにはCT検査を行います。

3、治療

耳鼻咽喉科で鼻・副鼻腔にたまった鼻汁をきれいにとり、抗生物質の長期間服用が必要です。

薬物治療を行っても効果の少ない場合には、異常に腫れた粘膜を取る内視鏡を使用した鼻内手術が行われます。